

1年生大会の大会形式について

昨年度はエントリーした全チームを4~5チームのリーグに分けて、GL(グループリーグ)という形で行い、さらに、その中で勝ち上がったチームでさらに4チームのリーグを8つ作り、TL(トップリーグ)という形で行った。

- 試合数が多く確保できたことは良かった。
- 昨年度までの地区大会がなくなったため、地区で絶対に勝てないチームと必ず当たるということはなくなった。
- 地区間の力の差という問題は解消された。
- GLは完全抽選制だったため、リーグ間に力の差が出た。
- 同一GL内に強いチームが多くなり、いわゆる潰し合いとなる可能性があり、もしもシードポイントを付与することになると、この形式では課題が残る。

現在はクラブチームの参加等の課題もあり、大会変遷期



今年度の1年生大会の形式を再構築する

☆【アンビシャスリーグ】と【トップリーグ】に分け、申し込み時にどちらに参加するか確認をする。

☆会場校希望も申し込み時に確認

エントリーの際、ミニバスチームを記入してもらう。偏りがあれば、それを参考にリーグの変更を打診。

【アンビシャスリーグ】

経験者が少なく、大会を通して経験を積ませしていきたいチーム。

トップリーグに出ても、勝つことが望めなく、有益な経験を積むことができないようなチーム。

【トップリーグ】

経験者が一定数以上いる、またはそれ相応の力を持っているチーム。

全市ベスト16以上を狙えそうな力があるチーム。

全市ベスト16以上を狙おうという気持ちがあるチーム。

次年度の新人戦シード8つにつながる。

- 11月18~19日 【アンビシャスリーグ】【トップリーグ】それぞれで予選リーグを行う。
- 11月25~26日 【アンビシャスリーグ】【トップリーグ】それぞれで決勝トーナメントを行う。